

施策番号	0604		
施策名	かけがえのない文化財の保護、活用と伝承		
概要	文化財の調査・指定・登録等により文化財保護・活用の機運を高めるとともに、文化財の調査や保存・活用策の提案ができる人材や、活用事業のボランティアを育成する。		
担当局・部室	文化市民局・文化芸術都市推進室	共管局・部室	
上位政策	6 文化		
施策に関係する 主な分野別計画等	第2期 京都文化芸術都市創生計画，京都文化芸術プログラム2020 ⁺		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名		28年度	29年度	30年度評価					
				前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標の ウエイト
1	文化財保護審議会答申率(%)	a	a	100	100	100	100.0%	a	1.00
2	みやこ文化財愛護委員，文化財マネージャーの 育成数(人)	a	a	46	46	56	82.1%	a	1.00
3	“京都を彩る建物や庭園”選定件数(件)	b	b	323	365	368	99.2%	b	1.00
4	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
		a	a	客観指標総合評価				a	

2 市民生活実感評価 *この評価は，毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問		28年度	29年度	30年度回答					
				そう思う	どちらかと言 うとそう思う	どちらとも 言えない	どちらかと言 うとそう 思わない	そう思わ ない	有効回答 者数
1	文化財が社会全体で大切にされ，地域の 活性化にもつながっている。	b	b	82	198	123	35	20	458
				17.9%	43.2%	26.9%	7.6%	4.4%	
2	-	-	-						
3	-	-	-						
4	-	-	-						
5	-	-	-						
		b	b	市民生活実感調査総合評価					b

3 総合評価(客観指標総合評価＋市民生活実感調査総合評価)

A	施策の目的が十分に達成されている					29年度	A
	重み付け	☒ 客観指標	a	☐ 市民の実感	b		
(重み付けの理由) 文化財の適切な保護を実施することが肝要であるため、客観指標を重視する。						29年度	A
(原因分析) 客観指標総合評価 ☒ b評価以上であり、施策の効果が客観指標に表れている。 ☐ c評価以下であり、次の原因が考えられる。						28年度	A
(原因分析) 市民生活実感調査総合評価 ☒ b評価以上であり、施策の効果が市民の実感に表れている。 ☐ c評価以下であり、次の原因が考えられる。						28年度	A

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		30年度事務事業 評価結果における 目標達成度評価	担当局
		29年度 決算額	30年度 予算額		
1	“京都を彩る建物や庭園”制度の運用	16,387	35,858	普通	文化市民局
2	市指定文化財等助成事業	65,996	68,062	良い	文化市民局
3	文化財指定準備調査(条例関連実態調査)	13,107	10,338	かなり良い	文化市民局
4	文化財保護事業資金融資事業	5,517	16,229	良い	文化市民局
5	文化観光資源保護財団助成	95,547	94,707	良い	文化市民局
6	文化財普及啓発事業	17,435	11,731	普通	文化市民局
7	社寺等屋根工事技能者養成研修助成	1,260	1,260	普通	文化市民局
8	埋蔵文化財研究所貸付金	579	0	かなり良い	文化市民局
9	みやこ文化財愛護委員、文化財マネージャーの育成	4,017	4,017	普通	文化市民局
10	文化芸術振興基金(元離宮二条城事務所)積立金	537,541	675,703	良い	文化市民局
11	“京都をつなぐ無形文化遺産”制度の運用	15,318	15,191	良い	文化市民局
12	未来へつなぐ歴史的建造物等計画的修理事業	36,246	39,151	普通	文化市民局
13	「まち・ひと・こころが織り成す京都遺産」制度	15,069	12,466	かなり良い	文化市民局
14	無形文化遺産展示室運営	8,969	0	良い	文化市民局
15	伝統行事助成	71,972	78,454	良い	文化市民局
16	京都遺産の魅力探訪事業	8,723	9,365	良い	文化市民局
17	暮らしの文化はぐくみ事業	0	10,321	—	文化市民局
18	史跡岩倉具視幽棲旧宅	1,717	1,717	—	文化市民局
19	京都市文化財建造物保存技術研修センター	3,014	3,014	—	文化市民局
20	京都市考古資料館	30,613	30,613	—	文化市民局
21	重要文化財旧三井家下鴨別邸	44,527	5,574	—	文化市民局
22	京都市の文化的景観推進事業	9,202	10,639	—	文化市民局
23	世界遺産の追加登録に向けた調査・検討	1,639	0	—	文化市民局
24	特別天然記念物オオサンショウウオの緊急生息調査	9,567	7,852	—	文化市民局
25	史跡公有化及び仮整備事業	696,952	292,147	—	文化市民局
26	文化財説明版の多言語化事業	11,459	10,066	—	文化市民局
27	世界遺産「古都京都の文化財」の包括的保存管理計画策定に向けての予備調査業務	0	21,225	—	文化市民局
28	史跡公園等の緊急再整備事業	0	17,808	—	文化市民局
29	「史跡岩倉具視幽棲旧宅」活用促進のための整備事業	0	3,280	—	文化市民局
30	明治150年記念事業いま明治を考えるプロジェクト	0	26,363	—	文化市民局
31	鴨川・高瀬川地域の歴史遺産継承・活用事業	369	0	—	文化市民局

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

・緊急性の高い文化財から指定し保護するため、所有者及び関係機関との情報共有を密にし、貴重な文化財が失われることのないよう努める。

・みやこ文化財愛護委員については、文化財保護技師や民間のボランティア団体との連携により育成事業を実施する。文化財マネージャーについては、これまでと同様に育成事業を実施する。

・“京都を彩る建物や庭園”については、ホームページでの情報発信のみならず、区役所や関係団体イベント等でのチラシ配架などによる積極的な周知を行い、選定件数を増やすことで、京都の歴史や文化を象徴する建物や庭園の維持・継承の促進を図る。

・“京都をつなぐ無形文化遺産”の選定及び普及啓発を通じ、価値ある無形文化遺産の魅力発信とともに、市民の気運の盛り上げを図っていく。

施策名	0604	かけがえのない文化財の保護，活用と伝承				
-----	------	---------------------	--	--	--	--

指標名	文化財保護審議会答申率（％）					
-----	----------------	--	--	--	--	--

担当課	文化財保護課	連絡先	3 6 6 － 1 4 9 8			
-----	--------	-----	-----------------	--	--	--

1 指標の説明

本市が指定，登録するに当たり適当と認められた文化財の割合

2 指標の意味

文化財を保護し，活用していることを示す指標

3 算出方法・出典等

出典：事業担当課調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	28年度	29年度		数値	根拠	達成度
数値	100	100	増減なし	100	文化財保護審議会に諮問し，調査した文化財のうち指定・登録文化財として答申を得られた割合	100.0%

	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値						

5 評価基準

最新数値の目標値に対する達成度が
a：80%以上
b：60%以上～80%未満
c：40%以上～60%未満
d：20%以上～40%未満
e：20%未満

6 基準説明

調査した文化財の中から保存の必要のあるものを，京都市文化財保護審議会の審議を経て指定・登録するため，答申件数／諮問件数＝100%を基準値に設定した。80%以上をa，以下20%刻みで基準を設定した。

7 評価結果

28	29	30
a	a	a

1 指標の説明

文化財の公開事業や建造物保護の取組等に参加できる人の育成数

2 指標の意味

文化財にかかわる多様な人材育成を示す指標

3 算出方法・出典等

出典：事業担当課調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	28年度	29年度		数値	根拠	達成度
数値	46	46	増減なし	56	講座等の定員	82.1%

	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値						

5 評価基準

最新数値の目標値に対する達成度が
a：80%以上
b：60%以上～80%未満
c：40%以上～60%未満
d：20%以上～40%未満
e：20%未満

6 基準説明

各講座を開催する際に，各人に目を行き届けられる適正人数を目標値とし，実際の参加者数との比率をもとに，基準値を設定した。80%以上をa，以下20%刻みで基準を設定した。

7 評価結果

28	29	30
a	a	a

施策名	0604	かけがえのない文化財の保護、活用と伝承				
指標名	“京都を彩る建物や庭園” 選定件数（件）					
担当課	文化財保護課		連絡先	3 6 6 － 1 4 9 8		
1 指標の説明						
市民から応募があった京都の財産として残したい建物や庭園で、審査会での要件審査を経て、所有者の同意を得られたものの件数						
2 指標の意味						
市民ぐるみで残そうという気運の盛り上がりを示す指標						
3 算出方法・出典等						
出典：事業担当課調べ						
4 数値						
	前回数値 28年度	最新数値 29年度	推移	目標値		
				数値	根拠	達成度
数値	323	365	42件増	368	平成32年度目標値から各年度の目標を等差的に設定	99.2%
	全国順位	中長期目標				
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値		500	32年度	73.0%	京プラン実施計画 第2ステージ	
5 評価基準						
最新数値の目標値に対する達成度が a：100%以上 b：80%以上～100%未満 c：60%以上～80%未満 d：40%以上～60%未満 e：40%未満						
6 基準説明						
京プラン実施計画第2ステージにおける目標値に対する達成率を基に基準を設定した。100%以上をa，以下20%刻みで基準を設定した						
7 評価結果						
282930						
bb						